Season 10 | No.100



日本文化を表現する（総まとめ）

学んできた日本文化を、自分の形で伝えよう



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 見て・ふれて・感じる
写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2 「なぜ？」を考える
行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3 「やってみよう」で体験する
答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken（ケン）
日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

ふり返る 3〜9
表現する 10〜15
確かめよう 16〜19
くらべる・疑問 20〜22
おさらい 23〜25
つたえる 26〜28
まとめ 29〜30

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 1

これまでの学びをふり返る

シリーズ全体で学んできたことをふり返りましょう。

ここまで、日本文化についてさまざまなテーマで学んできました。季節の行事から、食文化、伝統芸能、工芸、「道」の文化、暮らし、歴史、ことばと物語、そして現代の文化まで、日本文化にはたくさんの広がりがあります。
この教材では、これまでの学びを整理しながら、自分なりに日本文化を表現する方法を考えていきます。



ポイント

- 1つのテーマだけでなく、いくつものテーマが重なり合って、日本文化はつくられています。
- 学んだことを整理すると、新しく気づくこともあります。

やってみよう

1. これまで学んだ中で、いちばん印象に残っているテーマを1つ書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 2

季節と行事のおさらい

季節と年中行事についてふり返りましょう。



春

はる／haru

入学式やお花見など、出会いの季節

3〜5月ごろ



夏

なつ／natsu

七夕や夏祭り、盆踊りを楽しむ季節

6〜8月ごろ



秋

あき／aki

お月見や紅葉狩りを楽しむ季節

9〜11月ごろ



冬

ふゆ／fuyu

お正月など、行事が多い季節

12〜2月ごろ

ポイント

- 四季それぞれに、大切にされてきた行事があります。
- 行事の多くは、自然への感謝や、家族の健康を願う気持ちから生まれています。

やってみよう

1. 好きな季節の行事を1つ選び、由来を思い出してみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 3-4

食文化のおさらい・伝統芸能のおさらい

食文化と伝統芸能についてふり返りましょう。

食文化

和食
ごはん・汁物・おかずを組み合わせる食事

旬
その季節にいちばんおいしい食材

だし
素材のうまみを生かす日本料理の基本

伝統芸能

能・歌舞伎
面や化粧、動きが特徴の舞台芸能

落語
一人で何役も演じ分ける話芸

ポイント

- 食文化も伝統芸能も、長い年月をかけて工夫が重ねられてきました。

やってみよう

1. 食文化と伝統芸能、どちらにより興味がありますか。理由も書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
5-6

工芸と美術のおさらい・「道」の文化のおさらい

工芸と美術、「道」の文化についてふり返りましょう。

工芸と美術

陶磁器
土や石から生まれる器の工芸

漆器
漆をぬり重ねてつくる器や道具

浮世絵
江戸時代に広まった絵の技法

「道」の文化

茶道
お茶を点ててもてなす作法

華道
花を生けて美しさを表す作法

書道
筆で文字の美しさを表す芸術

ポイント

- 「道」とつく文化には、技だけでなく、心のあり方を大切にする考え方があります。

やってみよう

1. 工芸か「道」の文化から、体験してみたいものを1つ選ぼう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 7

暮らしの文化のおさらい

暮らしの中の和の文化についてふり返りましょう。

暮らしの中の和

畳・ふすま　着物・浴衣　おもてなしの心　もったいないの心　あいさつのことば

特別な日だけでなく、毎日の暮らしの中にも和の文化があります。

ポイント

- 暮らしの文化は、意識しないと見過ごしてしまうほど、身近なところにあります。

やってみよう

1. 自分の暮らしの中にある「和」を1つ書こう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
8-9

歴史のおさらい・ことばと物語のおさらい

歴史と、ことば・物語の文化についてふり返りましょう。

ポイント

- 日本文化は、国内での工夫だけでなく、海外との交流の中でも、長い歴史をかけて形づくられてきました。
- 『竹取物語』『枕草子』『平家物語』のような古典文学、俳句や短歌のような短いことばの表現も、日本文化の大切な一部です。

ことばの文化の例

ことわざ　俳句・短歌　昔話　古典文学

短いことばの中に、深い意味がこめられているものが多くあります。

やってみよう

1. 知っている昔話やことわざを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 10

現代の文化のおさらい

現代に生まれる日本文化についてふり返りましょう。

アニメ・マンガ

物語や絵で表現する、今も広がり続ける文化

ファッション・デザイン

昔の美意識と新しい感覚が合わさった表現

発信する文化

動画やことばで、文化を伝える新しい形

ポイント

- 現代の文化も、これから「伝統」と呼ばれていく可能性を持っています。

やってみよう

1. 好きな現代の日本文化を1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 11

自分が好きな日本文化

自分がいちばん好きな日本文化を選びましょう。

ポイント

- これまで学んだ中から、自分がいちばん興味を持ったテーマを選んでみましょう。
- 好きな理由を考えることで、次に調べたいことも見えてきます。

やってみよう

1. 自分がいちばん好きな日本文化を1つ書こう。

2. 好きな理由も書いてみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
12-13

テーマを決める・調べ学習の進め方

発表のテーマを決め、調べ方を確認しましょう。

ポイント

- テーマは、興味があることから小さく決めると調べやすくなります。
- 図書館や資料館、家族への聞き取りなど、複数の方法で調べると内容が豊かになります。

調べ学習の進め方

テーマを決める　情報を集める　まとめる　発表する

順番に進めると、無理なく取り組めます。

やってみよう

1. 発表のテーマを1つ決めよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
14-15

作品やレポートにまとめる・発表の準備

調べたことをまとめ、発表の準備をしましょう。

ポイント

- 文章だけでなく、絵や写真、実物を使ってまとめると、伝わりやすくなります。
- 発表では、聞く人にわかりやすい順番で話す準備をしましょう。

テーマ	
調べてわかったこと	
自分が感じたこと	

Ken の例

テーマ 地域の祭り／調べてわかったこと 昔から住民みんなで受け継いできたこと／自分が感じたこと 続けていく人の思いの大きさ

やってみよう

1. まとめに使いたい形（文章・絵・写真など）を1つ選ぼう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 16

自分なりの表現

自分らしい表現の方法を考えましょう。

表現のしかたの例

絵や写真で見せる　文章で伝える　実演してみせる　英語でも紹介する

得意な方法を選ぶと、より自分らしい表現になります。

ポイント

- 上手にまとめることより、伝えたい気持ちを大切にしましょう。

やってみよう

1. 自分に合いそうな表現の方法を1つ選ぼう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
17-18

発表しよう・感想を受け取る

発表し、感想をもらってみましょう。

ポイント

- 発表するときは、ゆっくり、はっきり話すことを心がけましょう。
- 感想をもらったら、素直に受け止め、次に生かしましょう。

やってみよう

1. 家族や友だちの前で発表してみよう。
2. もらった感想を書いてみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 19

これからの日本文化と自分

これからの日本文化と、自分の関わり方を考えましょう。

ポイント

- 文化は、学んで終わりではなく、これからも自分の暮らしの中で育てていくものです。
- あなたがこれから出会い、大切にしていく文化も、未来の日本文化の一部になります。

やってみよう

1. これから大切にしていきたい日本文化を1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント 次のページからは、実際に見て、体験しながら、学びをしめくくっていきましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 20

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、シリーズの学びを深めましょう。

見てみよう

写真集・図鑑　博物館・資料館の展示　テレビ番組　インターネットの動画　本物の道具（着物・器など）

シリーズで学んだテーマを思い出しながら見ると、発見が広がります。

ポイント

- 博物館や資料館では、説明を読みながら見ると理解が深まります。
- 家にある古いものも、立派な資料です。

やってみよう

1. シリーズで学んだ中から、実物を見てみたいものを1つ選ぼう。

　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント　大切な展示物にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 21

体験してみよう

実際に体験して、学びをしめくくりましょう。

やってみよう

折り紙　書道　茶道体験　和菓子づくり　盆踊り

多くは、家や学校でも安全に体験できます。

ポイント

- 体験すると、本やインターネットだけではわからない発見があります。
- 刃物や火、熱いものを使うときは、大人といっしょに行いましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験してみて気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 22

由来と意味をおさらい

シリーズで学んだ文化の由来や意味を確かめましょう。

文化・習わし	由来・意味
お正月	年神様をむかえ、新しい年の健康や幸せを願う行事
茶道	お茶を点てて、相手をもてなす作法
浮世絵	江戸時代に広まった、暮らしや風景を描いた絵
無形文化遺産	形として残らないが大切な文化を保護するしくみ

ポイント

- 由来を知ると、シリーズで学んだ文化のつながりが見えてきます。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 23

地域によるちがい

日本文化には、地域によるちがいもたくさんあります。

共通すること

日本各地に見られる考え方

自然を大切にする
季節や自然への感謝

ものを大切にする
長く使う工夫

ちがうこと

地域によって形がちがうもの

行事の時期・やり方
気候や歴史によるちがい

方言・郷土料理
地域ごとの言葉や味

ポイント

- 「日本では必ず〜する」と決めつけず、地域や家庭によるちがいを大切にしましょう。
- アイヌの人々や沖縄など、独自の歴史をもつ文化にも目を向けてみましょう。

やってみよう

1. 自分の地域ならではの文化や習わしを1つ書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 24

昔と今をくらべよう

日本文化は、時代とともに少しずつ変わってきました。

昔

以前の暮らし

着物が日常着
毎日の生活で着ていた

自然の中での暮らし
電気や機械にたよらない工夫

今

今の暮らし

洋服が中心
行事のときに着物を着る

新しい形で発信
動画やインターネットを通じて文化が広がる

ポイント

- 形が変わっても、大切にされてきた気持ちは受け継がれていることが多いです。

やってみよう

1. 家族に、昔と今で変わったと感じることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 25

よくある疑問

日本文化について、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 日本文化はすべて古くからのものですか？
A. そうとは限りません。現代に生まれた新しい文化も、日本文化の一部です。
Q. 地域によって習わしがちがうのはなぜですか？
A. 気候や歴史、暮らし方がちがうためです。どちらが正しいということではありません。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. 日本文化について、まだ疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 26

マナーと注意点

日本文化にふれるとき、気をつけたいことがあります。

ポイント

- 神社やお寺、行事の場では、静かに、まわりの人への配慮を大切にしましょう。
- 写真や動画を撮るときは、撮影してよい場所かを確認しましょう。
- 人の家や地域の行事に参加するときは、その場のやり方を尊重しましょう。

ワンポイント わからないマナーがあるときは、まわりの人を見てまねたり、そっとたずねたりすると安心です。

やってみよう

1. 行事や神社・お寺に行くときに気をつけたいことを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 27

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

文化の心

- ☐ **おもてなし**
  相手を思いやりもてなす心
- ☐ **わび・さび**
  静かで質素な美しさ
- ☐ **もったいない**
  ものを大切にする気持ち

伝統と表現

- ☐ **伝統**
  受け継がれてきた考え方や技
- ☐ **無形文化遺産**
  形のない大切な文化を守るしくみ
- ☐ **表現**
  自分の言葉や形で伝えること

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。シリーズ全体をふり返る、最後の確認です。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 28

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

おもてなし	●	● ア. 静かで質素な美しさ
わび・さび	●	● イ. ものを大切にする気持ち
もったいない	●	● ウ. 相手を思いやりもてなす心
伝統	●	● エ. 形のない大切な文化を守るしくみ
無形文化遺産	●	● オ. 受け継がれてきた考え方や技

2. 正しいほうに○をつけよう

1. 日本文化は、昔のものだけである → （ 正しい ／ まちがい ）
2. 文化は、地域によってちがいがある → （ 正しい ／ まちがい ）

書いて覚えよう

Lesson 29

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	日本文化の特徴を3つ以上言える	和・四季・おもてなしなど
☐	好きな日本文化についてまとめ、発表できた	調べ学習の成果
☐	地域や時代によるちがいを説明できる	多様性への理解
☐	日本文化について、自分の言葉で表現できた	文章・発表・英語など

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 30

家族や友だちに話してみよう

学んだ日本文化を、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたい文化

由来や意味

自分が感じたこと

相手に聞いてみたいこと

Ken の例

伝えたい文化 おもてなし／由来や意味 相手を思いやりもてなす心／自分が感じたこと 家族が来客にお茶を出す姿を見て気づいた／聞いてみたいこと 外国ではどんなおもてなしがあるか

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 31

英語で紹介してみよう

日本文化を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

日本文化

Japanese culture

日本で受け継がれ、育まれてきた文化

表現する

to express

自分の言葉や形で伝えること

Emma
このシリーズで、日本文化について本当にくわしくなったね。





Ken
うん。学んだことを、これからも自分の言葉で伝えていきたいな。

ポイント

- すべてを英語に直訳しようとせず、意味を簡単なことばで伝えることが大切です。

やってみよう

1. 紹介したい日本文化を1つ選び、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 32

もっと知りたい人へ

日本文化の世界は、これからもどんどん広がります。

学び続ける方法

図書館で
日本文化の本を借りる

博物館へ
実物の展示を見に行く

動画で
伝統行事や工芸の映像を見る

これからできること

体験を続ける
気になる文化に実際にふれる

伝え続ける
知ったことを家族や友だちに話す

ポイント

- この教材で、日本文化シリーズは一区切りです。これからも、身近な文化に目を向け続けましょう。

書いて覚えよう

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. このシリーズを通して、日本文化とはどんなものだと思いましたか。

2. いちばん心に残ったテーマは？ _____

3. これから大切にしたいことは？ _____

日本文化シリーズ　卒業ミッションカード

MISSION 1
好きな日本文化を1つ、家族や友だちに発表する

MISSION 2
知ったことを英語で一言紹介してみる

MISSION 3
地域の行事や資料館に足を運んでみる

MISSION 4
これからも日本文化について調べ続ける

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 34

日本文化を表現する（総まとめ）チャレンジ

教室の外でも、学んだことを形にしてみましょう。

ふり返ろう
学んだ**日本文化**を思い出す

表現しよう
自分の**言葉や形**でまとめる

伝え続けよう
これからも**日本文化**に目を向ける

こたえ

L28 おもてなし→ウ わび・さび→ア もったいない→イ 伝統→オ 無形文化遺産→エ　2. まちがい ／ 正しい

L33 （例）日本文化とは、人々が受け継ぎ、時代に合わせて形を変えながら育ててきた、暮らしと心のかたち。

書いて覚えよう

日本文化を表現する（総まとめ）（Season 10 ｜ No.100）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。